

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月30日

計画の名称	かごしま市の公共下水道事業（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鹿児島市												
計画の目標	下水道の整備により、快適な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,511	A	1,511	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H30年度末	中間目標値 R4年度末	最終目標値 R6年度末
1	下水道処理人口普及率を79.3%（H30年度末）から82.1%（R6年度末）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	79%	81%	82%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

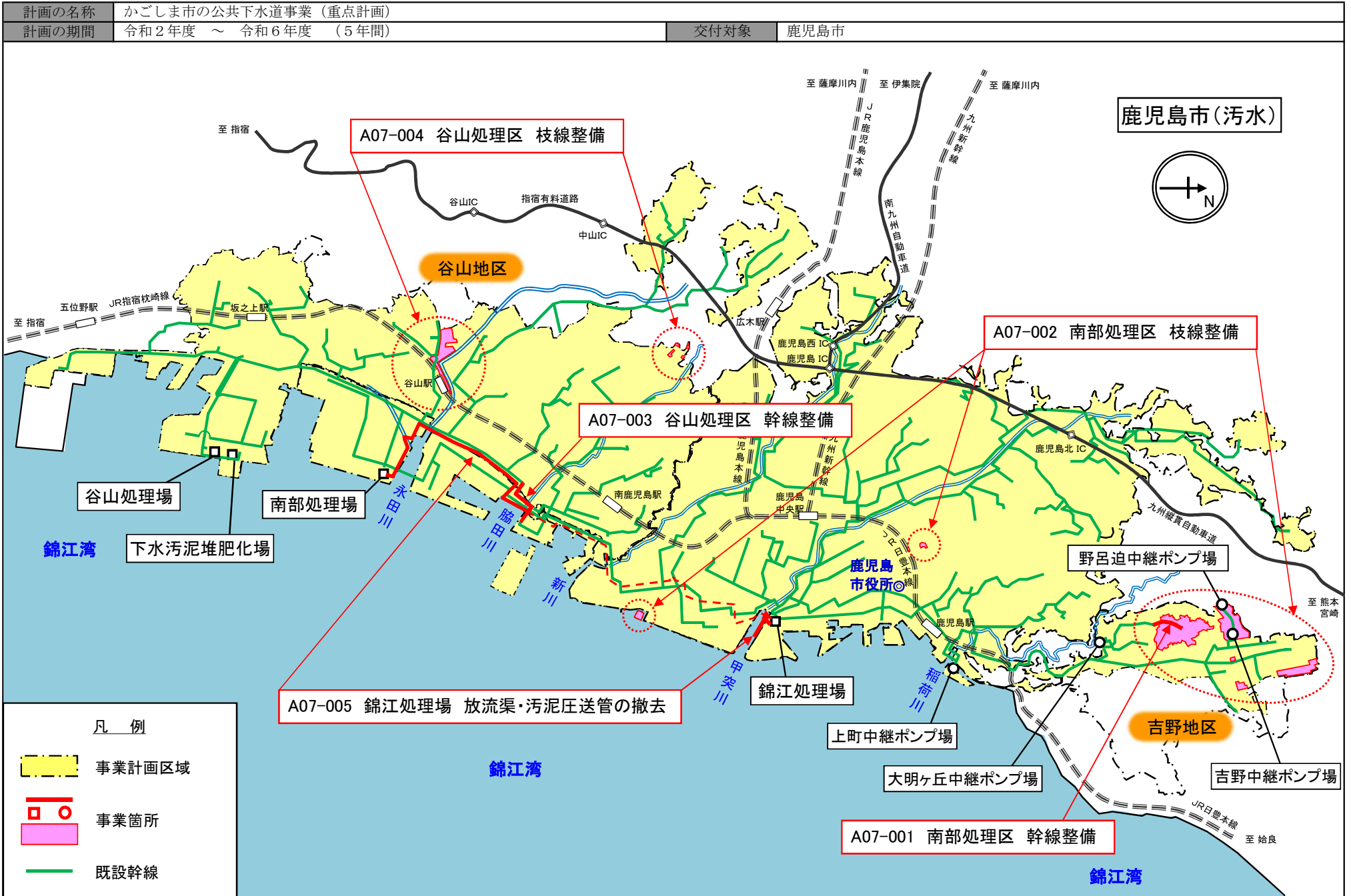
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	管渠(汚水)	新設	南部処理区 幹線整備	L=0.6km	鹿児島市						66	-	
	A07-002	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	管渠(汚水)	新設	南部処理区 枝線整備	L=9.7km	鹿児島市						920	-	
	A07-003	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	管渠(汚水)	新設	谷山処理区 幹線整備	L=0.3km	鹿児島市						292	-	
	A07-004	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	管渠(汚水)	新設	谷山処理区 枝線整備	L=1.4km	鹿児島市						106	-	
	A07-005	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	終末処理場	-	錦江処理場 放流渠・汚泥圧送管の撤去	L=4.4km	鹿児島市						127	-	
												小計					1,511		
												合計					1,511		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	274	103	139		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	274	103	139		
前年度からの繰越額 (d)	0	18	10		
支払済額 (e)	256	111	131		
翌年度繰越額 (f)	18	10	18		
うち未契約繰越額(g)	0	0	6		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	4.02		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面) 社会資本整備総合交付金



# 事前評価チェックシート

計画の名称： かがしま市の公共下水道事業（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○